

2 学年通信

新宮町立新宮東中学校
令和8年3月12日 第99号
文責:江頭 俊輔

[校歌を歌おう!]

いよいよ明日は卒業証書授与式です。2月末から卒業式学習を重ねてきました。思い返せば、道徳の時間に、「3年生を送る会」で、どんな卒業証書授与式にしたいか、そのためにどんな心構えで卒業式学習に参加すべきかを考えました。第1回の卒業式学習では、昨年、副ブロック長として卒業証書授与式に参加した、

「動」とは(卒業式として)

拍手 盛大な拍手で
卒業生の入退場を彩る
国歌・校歌 大きな歌声で
門出を後押しする
礼法 一糸乱れぬ動作で
一体感を生み出す

恒吉さん、大城さん、中野さん、野田さんが各学級で卒業証書授与式について説明をしました。(左図)大切なことなので、もう一度確認しましょう。**2年生が頑張るのは「静」と「動」の区別を創り上げることです。**「静」で実践してほしいことは、礼法において「自分を消して、相手を立てる」という日本の伝統的な文化を体験的に再確認することです。「動」で実践してほしいことは、盛大に送り出すために拍手・国歌・校歌の場面

で華やかに場の雰囲気を彩ることです。このメリハリが「儀式的行事」には欠かせません。常に意識して行動してほしいと思っています。**特に頑張してほしいのは、卒業式学習の中で何度も実践している「校歌」です。**(右図)繰り返しになりますが、3年生が校歌を歌うのは、これが最後です。どんなに時間が経ち、校舎が増改築しても、先生たちが入れ替わっても、変わらないのが「校歌」です。新たな世界の入り口に立っている3年生の背中を押す「校歌」を歌いきりましょう。**「(自分史上)歴代最高」の卒業証書授与式をめざしている3年生にとって、最高の校歌を届けたいと思います。**(みなさんならできると信じています。)

卒業式で頑張ること(各場面編)

校歌斉唱

動

3年生が校歌を歌うのはこれが最後!
でも涙が止まらない
だから2年生が歌おう!

[勇気が出ないときは]

みなさんは勇気が出ないときは、(自分を鼓舞するために)何をしますか?(下に書いてみよう!)

私の勇気の出し方

江頭としては、「**勇気**」が必要なのは、【悪い未来を予測して】他者からの視点が多分に気になってしまうからだと思います。「もし、誰かにへんな風に思われたら、どうしよう。」「もし声が裏返ったら、どうしよう」「もし、もし、もし、...」その連続が「**勇気**」を必要にしているのではないのでしょうか。

江頭が勇気を出すときに聴く曲・歌詞があるので、紹介します。(左下図)さて、曲名はわかりますか?

じっとしてちゃ始まらないこのときめき
君と追いかけてゆける風が好きだよ
昨日飛べなかった空があるなら
今あるチャンスつかんでみよう

そうです。忍たま乱太郎の主題歌「**勇気100%**」です。子どもの頃から見ていた人も多いと思います。江頭は今でもこの歌のもつ力を信じています。実際に声に出して言ってみてください。

「そうさ、100%勇気 もう頑張るしかないさ」

ほら、ちょっと勇気が出ませんか?これは最近気付いたこと

ですが、人生において大切なことは、ほぼほぼ「**小さいとき**」に学んでいます。**是非、つまづいたときは自分の人生を振り返ってみてください。**幼少時代がヒントになるはずです。さて、ちょっと勇気が出たところで、頑張りましょう、校歌。**最幸(さいこう)の明日にしましょう!**

そうさ100%勇気 さあ飛び込むしかないさ
まだ涙だけで終わるときじゃないだろう